



2019年12月20日

各 位

会 社 名 株式会社スペースシャワーネットワーク
 代表者名 代表取締役社長 近藤 正司
 (JASDAQ・コード4838)
 問合せ先 取締役 北島 直樹
 電 話 03-3585-3242

業績予想の修正並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2019年4月26日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想の修正

(単位:百万円 百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	16,427	212	235	120	円 銭 10.59
今回修正(B)	15,882	102	147	120	10.59
増減額(B-A)	△545	△110	△88	—	—
増減率	△3.3%	△51.8%	△37.3%	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	14,930	258	288	147	12.98

(2) 修正理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、GROVE株式会社をはじめとした投資フェーズにある連結子会社の業績伸長が当初予想水準に至らなかったことに加え、今後の成長に向けた人材投資を推進したこと、さらに、2020年3月期において、株式会社Pヴァイン及びGROVE株式会社の2社が連結子会社を外れることとなった結果、当初の予想を下回る見込みとなりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、2019年12月20日発表の「早期退職制度の実施結果及び特別損失の計上に関するお知らせ」に記載の通り、272百万円を特別損失の計上、並びに以下に記載する繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上をする見込みとなりましたので、通期の業績予想の修正はございません。

2. 繰延税金資産の計上について

当社グループは、直近の業績及び今後の収益見通しを踏まえて繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、2020年3月期連結決算において繰延税金資産を計上し、これに伴い法人税等調整額として約△313百万円（△は利益）を計上いたします。

なお、当期末の配当予想につきましては修正ございません。

※上記の業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上